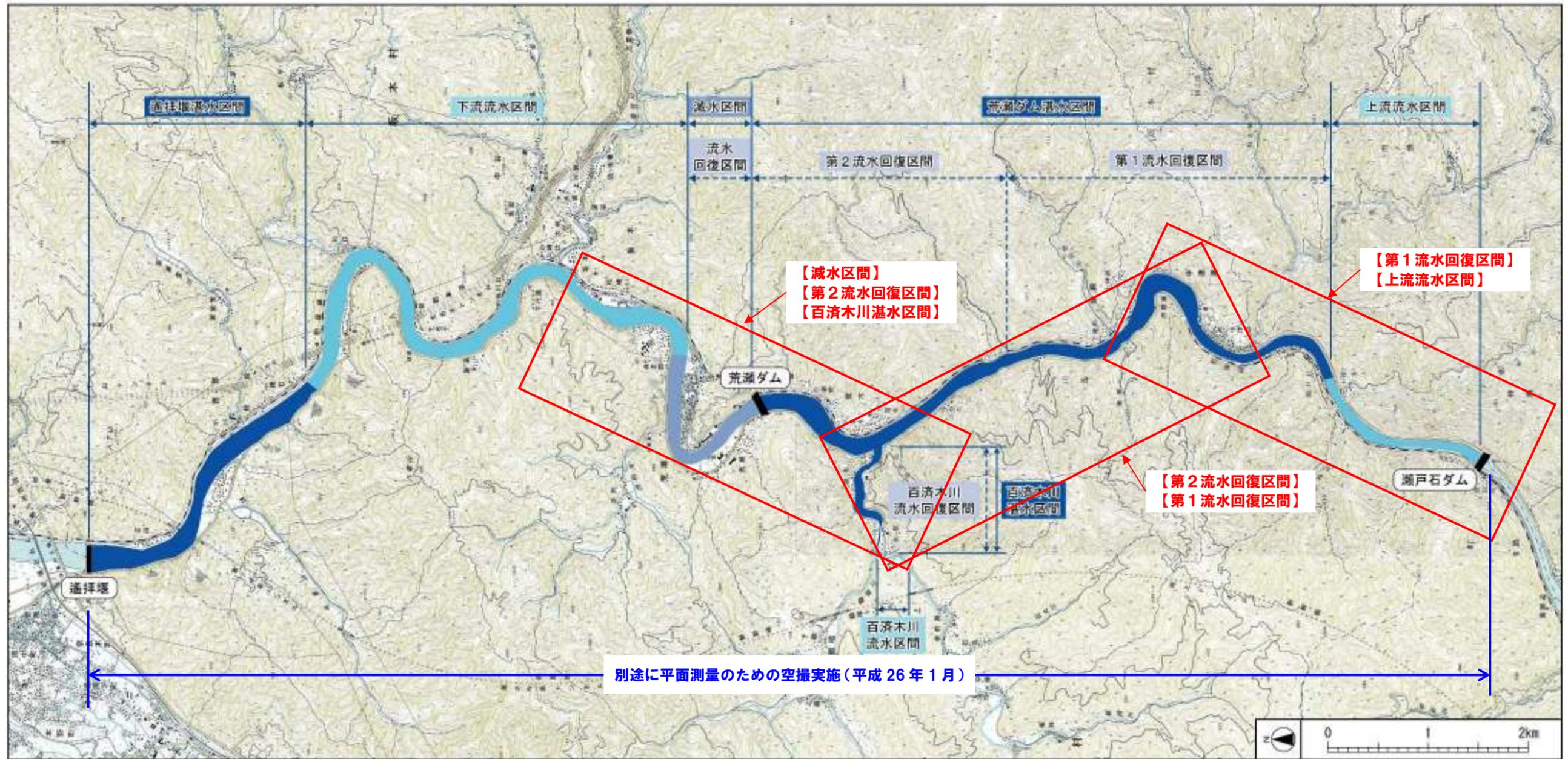


3) 空中写真撮影（垂直写真）

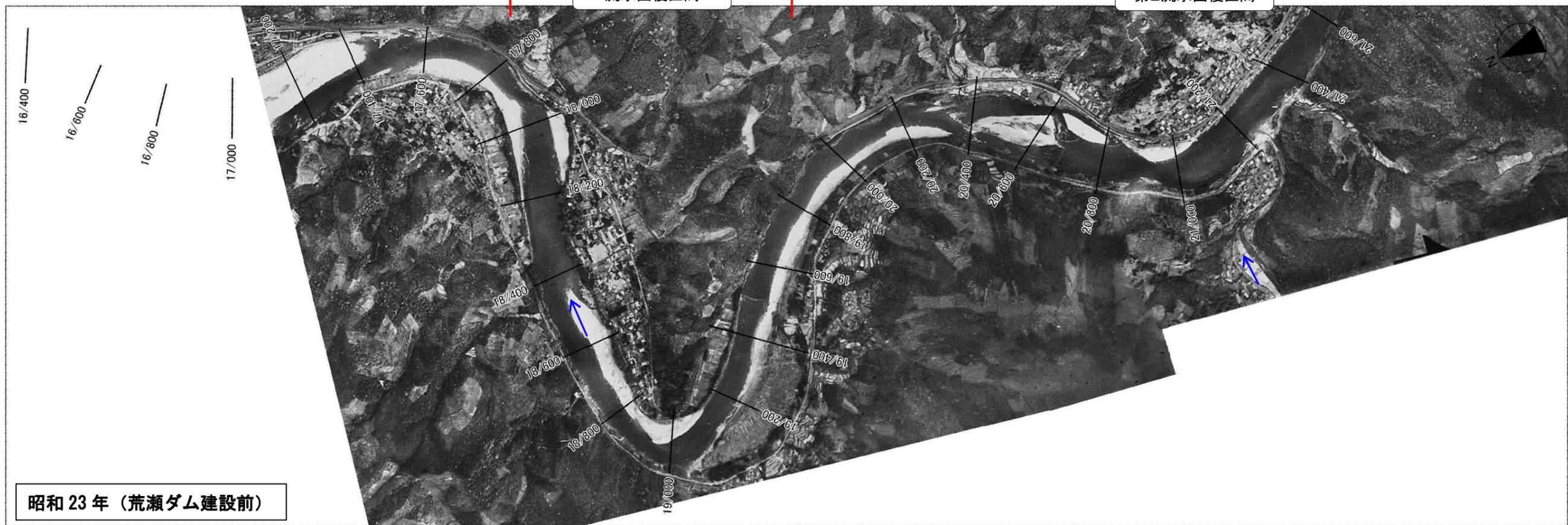
航空写真は、「荒瀬ダム建設前」、「荒瀬ダム建設後」、「第1次水位低下後（荒瀬ダムゲート開放後）」及び「第2次水位低下後（水位低下装置による水位低下後）」の4つの時期に分けて整理した。



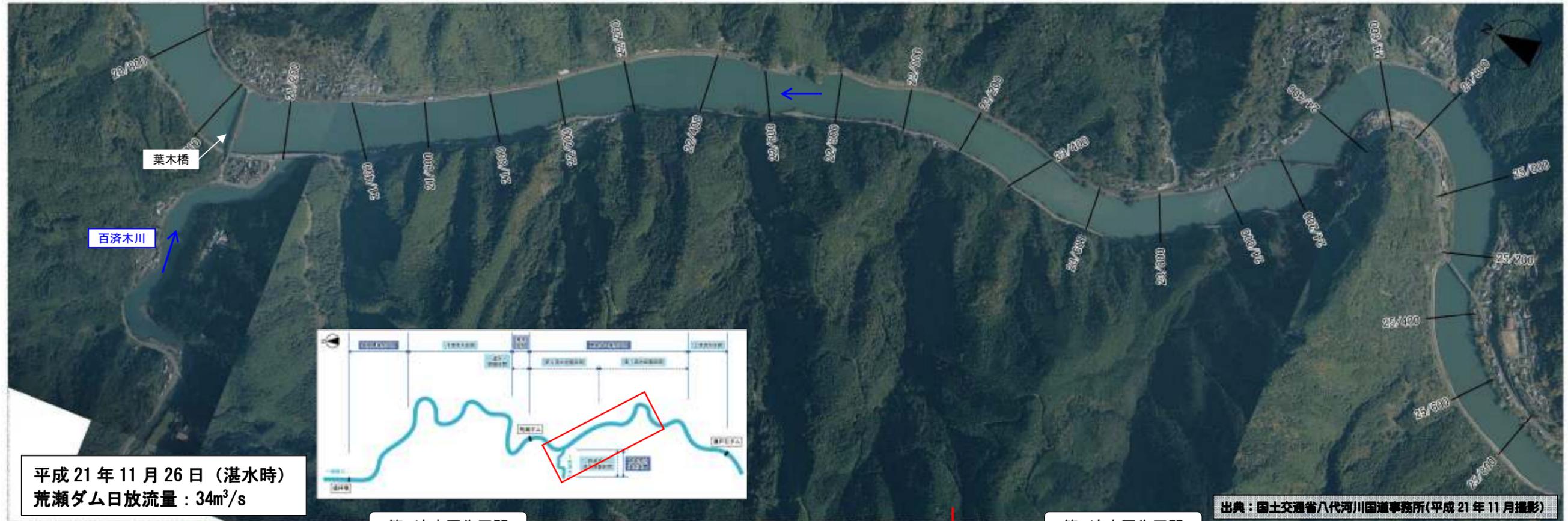
下記のページに掲載した地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図(坂本、中津道)を背景図として使用したものである。
【掲載ページ】35

【減水区間・第2流水回復区間・百済木川湛水区間】



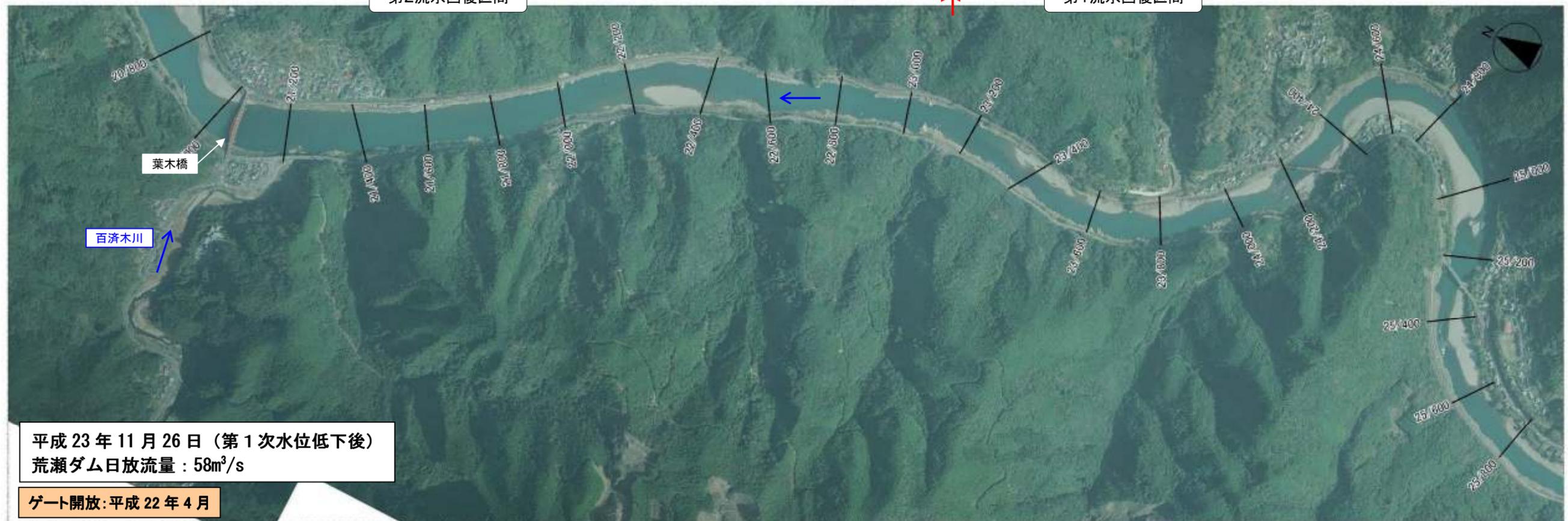


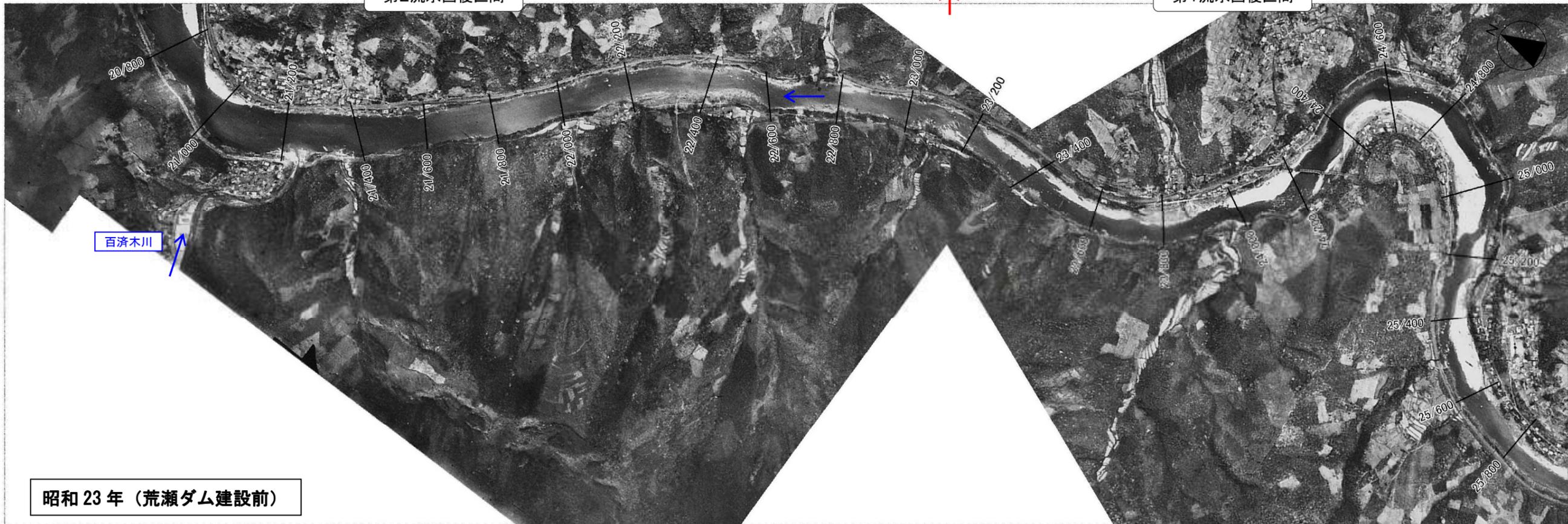
【第2流水回復区間・第1流水回復区間】



第2流水回復区間

第1流水回復区間





【第1流水回復区間・上流流水区間】



平成 25 年 8 月 19 日 (第 2 次水位低下後)
荒瀬ダム日放流量 : 48m³/s

水位低下:平成 25 年 6 月

河道外の森林帯では、
一部で裸地化の傾向が見られる。



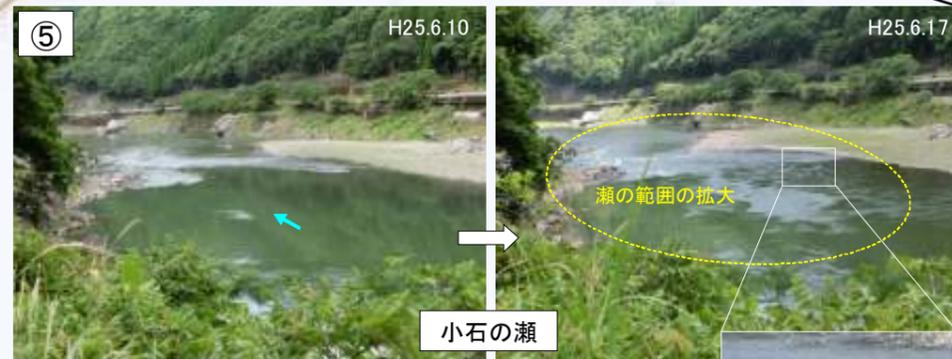
第1流水回復区間

昭和 23 年 (荒瀬ダム建設前)



■荒瀬ダム建設以前の平面図（地元住民提供）と現状写真（水位低下前後）

第6回委員会資料再掲



小又瀬付近



ゲート開放後(平成23年11月)



水位低下装置による水位低下後(平成25年8月)



ゲート開放後(平成25年6月10日)



水位低下完了直後(平成25年6月17日)



(平成25年10月16日)

葉木橋上流



ゲート開放後(平成25年6月10日)

水位低下完了直後(平成25年6月17日)

(平成25年10月16日)

百済木川流入部



ゲート開放前



湯の瀬付近

(第2流水回復区間)



ゲート開放後(平成25年6月10日)

水位低下完了直後(平成25年6月17日)

(平成25年10月16日)

小石の瀬

(第1、第2流水回復区間境界)



ゲート開放後(平成25年6月10日)

水位低下完了直後(平成25年6月17日)

(平成25年10月16日)

鎌瀬

(第1流水回復区間)



ゲート開放後(平成25年6月10日)

水位低下完了直後(平成25年6月17日)

(平成25年10月16日)

藤ノ瀬

(第1 流水回復区間)



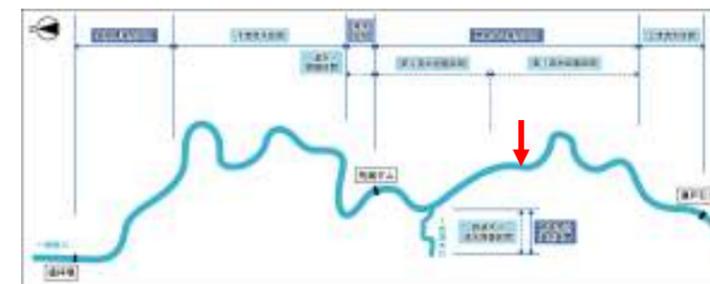
ゲート開放後(平成25年6月10日)

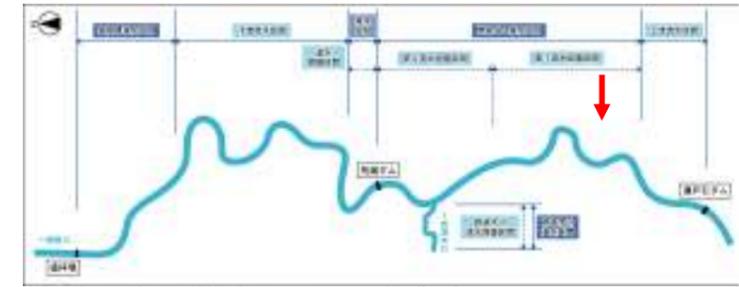
水位低下完了直後(平成25年6月17日)

(平成25年10月16日)

4) 定点風景・河床写真

【経時的変化状況】鎌瀬川 23k9、市ノ俣川 26k2（荒瀬ダム上流域の支川合流部に位置する）
 ・ダム上流域の右支川である鎌瀬川、市ノ俣川において、本川合流部付近に土砂が堆積し、砂州を形成している。





地点番号	No	f	地点名	市ノ俣川合流部対岸	調査日	平成23年2月22日 (荒瀬ダム日放流量: 33m ³ /s)

地点番号	No	f	地点名	市ノ俣川合流部対岸	調査日	平成25年3月25日 (荒瀬ダム日放流量: 48m ³ /s)

地点番号	No	f	地点名	市ノ俣川合流部対岸	調査日	平成24年6月14日 (荒瀬ダム日放流量: 34m ³ /s)

地点番号	No	f	地点名	市ノ俣川合流部対岸	調査日	平成26年3月8日 (荒瀬ダム日放流量: 62m ³ /s)

